

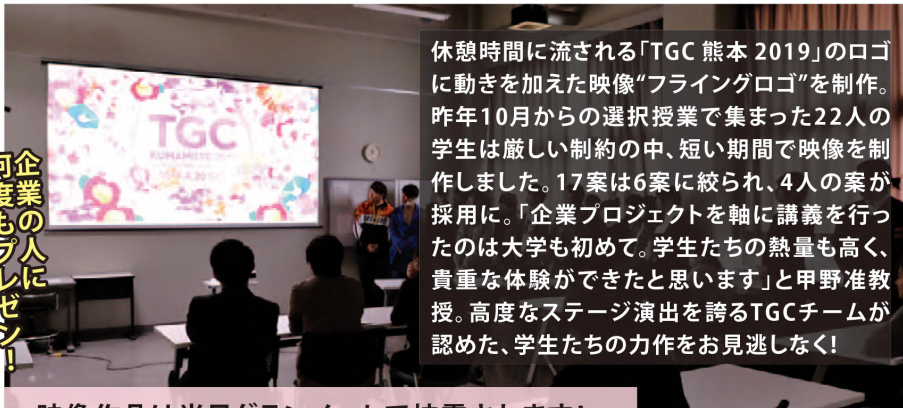
TGC 史上  
初の取り組み!

# 崇城大学 芸術学部の学生が“映像”の分野で活躍します!

## ステージ「平成コレクション」のロゴ&休憩時間のフライングロゴを制作

地方都市で開催されるTGCプロジェクトの中でも、映像分野での地元大学とのコラボは熊本が初めてなんです!

—崇城大学芸術学部デザイン学科 甲野研究室—



休憩時間に流される「TGC 熊本 2019」のロゴに動きを加えた映像“フライングロゴ”を制作。昨年10月からの選択授業で集まった22人の学生は厳しい制約の中、短い期間で映像を制作しました。17案は6案に絞られ、4人の案が採用に。「企業プロジェクトを軸に講義を行ったのは大学も初めて。学生たちの熱量も高く、貴重な体験ができたと思います」と甲野准教授。高度なステージ演出を誇るTGCチームが認めた、学生たちの力作をお見逃しなく!

映像作品は当日グランメッセで披露されます!



平成に流行した  
グッズやファッション...  
アイデアを  
出しました

鶴屋プレゼンツのステージ「平成コレクション」では、バックで流れるロゴデザインと映像を甲野研究室のゼミ生が担当。昨年4月から準備を始め、関係各所へ2度のプレゼン。30もの案の中から「すれ違う上下の文字が平成を飛び越えていき、次の時代のステップへと進んでいければ」というコンセプトの西村若奈さん(3年生)のロゴが採用されました。